



## 1年生見学旅行

今日28日(木)は、1年生が初めての見学旅行を経験しました。見学場所は、合志市にあるオオヤブデリーファームです。ここでは、自家産堆肥で畑を作られ、無化学肥料でトウモロコシを栽培し、約100頭の乳牛がいて、乳製品も製造されています。子供たちはまずは、牛舎に行き、乳しぼりの体験をしました。全員が乳しぼりの仕方をスタッフの方から教えてもらって、ワクワクしながら牛に近付き、乳しぼりを体験しました。「牛乳は温かい。給食の牛乳よりも滑らかだった。」「少し怖かったけど、お乳がたくさん出てきて面白かった。」「初めて牛に触ってかわいかった。」などと素直な感想を口にしていました。一頭の牛から、ミルクはなんと30kgも出て、これは帯西で例えるなら、1・2年生全員が飲む牛乳を賄える量となります。また、今回は特別にブラッシング体験もさせていただき、子供たちも夢中になって牛にブラシをかけていました。そして、「牛を触ってみると、下から触るとモフモフしていて、上から触るとツルツルした感じがした。」と触れ合った感想も述べていました。



仔牛コーナーに行くと、「可愛い。」という歓声あがりましたが、乳牛は7歳になったら、雄牛は3歳になったら肉牛として処分されることを知ると、「可哀そう。」という声も漏れました。スタッフの方から、「今日のお弁当の中にも牛さんたちのお肉のハンバーグやミートボールが入っているかもしれません。命をいただいているんですね。お魚も野菜もお肉も命だから、残さずいただきますね。」とお願いされると、命の意味を噛みしめながら「はい。」と大きな声で返事をする事ができました。

そして、ヤギの餌やり体験もさせていただきました。ヤギたちは食欲旺盛で、スタッフの方が準備してくれた、木の葉をもりもりと食べてくれて、子供たちも自然と笑顔になっていました。

最後に、オオヤブデリーファームを後にして、運動公園に移動し、待ちに待ったお弁当の時間となりました。天候が心配されましたが、今日一日自然との触れ合いができ、思い出がたくさんできたと思います。今日は、是非お子さんの土産話に花を咲かせてください。

## 英語 de 熊本弁⑩

Let's try!

次の熊本弁と同じ意味の英語はどれですか?【答えは下記】

- ①あど ②こずむ ③せわなし ④つ  
ア O.K. イ stack ウ scab エ heel



攻略のヒントは、まずは熊本弁の意味を理解することです。次に英語の意味です。

ア 良い、善い イ 積む ウ かさぶた エ 踵(かかと)  
さあ、あなたは何問解けるでしょう。